



750人が二十歳祝う

1月8日、市内6会場で成人式が開催され、新成人約750人が大人の仲間入りを祝いました。成人式は地域の新成人による実行委員会が企画し、6会場で開催。新成人が誓いの言葉を合唱で行ったり、中学2年生の時に書いた将来へ決意を5年ぶりに開封し披露したりと地域でそれぞれ特色ある成人式が開催されました。式典には地域の太鼓やコンサートが開催され、新成人が太鼓に飛び入りする場面も見られ、式典を盛り上げました。

明智太鼓に新成人も加わり、迫力の演奏を披露



落書きの無い恵那に

12月20日、長島小学校児童が同校の通学路になっている長島町中野の県道地下道の落書きを消す作業に取り組みました。

作業は児童の中から通学路にある地下道の落書きをきれいにしようと声が上がリ、児童会生活委員会（松葉萌香委員長、6年生）で提案され実施。この日は、同委員会委員の児童をはじめ5、6年生22人が作業に参加し、クリーム色のペンキをはけで丁寧に塗り、地下道の落書きを消しました。

いつも通う通学路の落書きを消す長島小児童ら

生の歌声、直に感じて

恵那西中学校で1月10日、長島町青少年育成町民会議主催のスクールコンサートが開催されました。日本を代表するバリトン歌手の豊島雄一さんや、恵那西中学校の卒業生でソプラノ歌手の金澤澄華さんらが出演し、「大きな古時計」や「上を向いて歩こう」などを披露しました。曲間のトークで豊島さんは、自らの体験談から目標を持つことの大切さ、やり通すことの素晴らしさを生徒たちに語ってくれました。

美しい歌声の豊島雄一さん[㊦]と金澤澄華さん[㊧]



サンタと一緒にスケート

12月24日、岐阜県クリスタルパーク恵那スケート場でクリスマスイベント「クリスタルクリスマス2005」が開催されました。この日はプレゼントとして、高校生以下はスケート滑走料と貸靴代が無料に。サンタと一緒に記念撮影をしたりサンタとトナカイのソリに乗れたり子どもたちは大喜び。雪の降る中、恵那高音楽部によるハンドベル演奏や大道芸などイベントも行われ、友達同士や家族連れなど約2,200人でにぎわいました。

トナカイが引っ張るソリに乗って、氷の上を楽しむ



だるまに願いを込めて

恵那・中津川交通安全女性連絡協議会（森澄江会長）は1月11日、恵那市役所や恵那警察署など、管内の6カ所で交通安全祈願だるまの贈呈を行いました。恵那市役所では可知市長が「昨年、恵那市では交通事故が急増し、非常事態宣言が発令されるほどであった。今年は1番事故が減ったと言われるよう、悲惨な事故の抑制に努めたい」と市内の交通事故撲滅を願い、交通安全祈願だるまに目を入れました。

交通安全祈願だるまに目を入れる可知市長



大きな数珠で厄払い

1月7日、串原の柿畑地区で伝統の厄払い行事が行われました。この行事の主役は子どもたち。朝早くから地域の家々を回り、直径3センチもある大きな数珠を10人くらいで回しながら、鐘の音に合わせて「なんまいだ」の念仏を唱えて厄を払いました。その後、老人クラブが中心となって作ったわら人形5体と、子どもたちが墨で「害気の神」と書いた旗を持って行列をつくり、近くの山で害気を封じ込めました。

元気に念仏を唱えながら、厄を払う子どもたち